



月刊えるるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・触れ合える・学べる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ  傾聴ボランティアグループ「うさぎ」さん

平成29年10月19日・26日に大牟田市社会福祉協議会内にあるボランティアセンターでボランティア養成講座が開催されました。テーマは「傾聴」（けいちょう）です。「傾聴ボランティア」とはどんな活動なのでしょう？傾聴ボランティアグループ「うさぎ」さんにお話を伺ってきました。

傾聴ボランティアの目的について

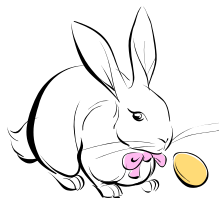
大牟田市には65歳以上の高齢者が約41,000人おられます。これは大牟田市の人口の35.3%（2.8人に1人）にあたり、全国平均の27.5%（3.7人に1人）に対し大変高い割合になっています。また、75歳以上になると約22,000人18.6%（5.5人に1人）おられます。そして一人暮らしの高齢者世帯は約14,000人にもなります。

私たちは高齢化社会の中で孤独な生活を送る人たちの心に寄り添い耳を傾け、悩みや寂しさを共有する傾聴ボランティアとして奉仕活動することを目的にしています。

発足経過について

平成19年(2007)10月、大牟田市社会福祉協議会主催「傾聴ボランティア養成講座」の受講者により、「うさぎ」を結成。平成20年(2008)4月1日に正式発足致しました。

現在の会員は21名です。



活動状況と基本姿勢について

市内の高齢者介護施設や病院に出向いて、（一人20分程）お話を伺ったり、独居世帯に出向き（1時間程）傾聴ボランティアをしています。基本は1対1で対応し（場合によってはグループ傾聴も）、聴くことに重点を置いています。

問題解決は専門家に委ね、私たちはアドバイスはせず、ただ心に寄り添って積極的に聴くことを心がけています。

相手の人格を尊重し、気持ちを大切にし、礼儀正しく振舞います。

相手が主役です。

守秘義務を遵守しています。

対象や費用はどうなりますか？

大牟田市民の方ならどなたでも、一人暮らしでなくてもかまいません。

費用は無料です。

今後の目標は？

高齢独居者の方にもっと私たちの傾聴を利用していただきたいです。

家族と離れて（遠くても近くても）一人暮らしのお年寄りの方、親しいからこそ、家族には言いにくいお話や愚痴などを、私たち傾聴ボランティアにお聴かせ下さればと思っています。



ボランティア講座の様子

最後にPRをお願いします

毎月第2土曜日に定例会を行っています。現役世代はあまりいませんが、「傾聴」に興味がある方、気軽に遊びに来てください。

またお話し相手が欲しいという状況の方がおられましたらご一報ください。

日時 毎月第2土曜日 13:30～
場所 元大牟田幼稚園会議室
住所 大牟田市本町2-3-2 (ルーテル教会裏)
駐車場 旧大牟田幼稚園運動場跡
問合先 傾聴ボランティアグループ「うさぎ」
0944-54-8695 (清田 純次)
または大牟田市社会福祉協議会 0944-57-2531

傾聴ボランティアグループ「うさぎ」さん、
お話しありがとうございました。